

"消化器外科医としてのスタート"を
全力で応援します

2027年度より

外科プログラム新設

"見て学ぶ"から"やって育つ"外科初期研修へ

消化器外科医を目指す初期研修医のために、
外科研修に重点を置いた新たなプログラムを
新設します！

(2026年4月申請中)

本プログラムでは、一般プログラムよりも
一般消化器外科を8週、麻酔科を2週長く
ローテートし、消化器外科医としての基礎を
より深く確実に身につけられる内容となっ
ています。

裏面もご確認ください。

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院

Program Highlights

A solid foundation for future gastrointestinal surgeons

一般消化器外科（1年次 4週以上+2年次 8週）

手術助手にとどまらず、指導医のもとで低難易度手術の執刀も経験できます（習熟度を確認しながら決定します）。

術前評価から術後管理まで、外科診療を実践的に学べます。

麻酔科（1年次 4週+2年次 2週）

周術期・全身管理をしっかり習得。「なぜこの判断が安全につながるのか」が理解できます。

手厚い指導体制

一人ひとりのレベルに合わせた指導を行います。

外科医が日常的に声をかけ、成長をサポートします。

将来のキャリアを見据えて

3年次からの外科専門研修（外科専攻医）へスムーズに移行できるよう、プログラム責任者をはじめとした外科医がサポートしていきます。

ダヴィンチを使用したロボット支援下手術については、早期に助手および術者になれるよう優先的に指導します。

**興味・関心のある方は、ぜひ一般消化器外科の見学にお越しく下さい。
職員一同、お待ちしております。**

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院
教育研修管理課

✉ kensyu-jimukyoku@nagoya-1st.jrc.or.jp

☎ 052-481-5111（内線 54145）

Instagram



@nagoya1_jrc

病院見学のお申込みは
こちらから

